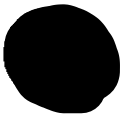
様式第5号（第6条関係）

令和　8年　4月13日

山県市議会議長　　様

山県市議会議員　　武藤　孝成 

政務活動費収支報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する条例第6条に基づき、下記のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1　収入

政務活動費　　240,000　円

2　支出　　（単位：円）

項目	金額	備考
調査研究費	1,500	高輪ゲートウェイ駅での十六拍子視察
研修費	68,020	・地域創生2.0の取組みについて他3点講義 ・令和7年度　地域未来ビジョンセミナー
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	18,141	山県市・山形村議会議員懇談会
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	87,661	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　収入支出差引額　　152,339　円

様式第3号（手引き第4章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費会計帳簿

議員名　　武藤　孝成

（令和　7年　4月　1日　から　令和　8年　3月３１日）

単位（円）　【１－１】

日付		整理番号	条例別表の項目名	適 用	領収額	政務活動費充 当 額	支出可能額（残）
6	2	1	研修費	地方創生2.0の取組みについて他3点について講義（宿泊 兼 新幹線代）	35,440	34,860	205,140
6	29	2	調査研究費	伊自良十六拍子 見学（JR高輪ゲートウェイ駅）	1,500	1,500	203,640
11	13	3	会議費	山県市・山形村議会議員懇談会宿泊費	10,700	10,700	192,940
11	14	4	会議費	山県市・山形村議会議員懇談会交通費	37,208	7,441	185,499
12	16	5	研修費	令和7年度地域未来ビジョンセミナー(宿泊 兼 新幹線代)	33,160	33,160	152,339
合計					118,008	87,661	

様式第6号（第6条関係）

領収書貼付用紙

年　　度	令和7年度	項　目	研修費
整理番号	1	議　員	武藤　孝成
支出の按分の状況	（按分の内容） 新幹線往復21,760円＋宿泊費上限13,100円		
	（按分率）	（政務活動費充当額） 34,860	
領収書の補足説明	地方創生2.0の取組みについて他3点について講義（宿泊 兼 新幹線代）		

領収書又はこれに準ずる書類　貼付欄

別紙のとおり

EX

領収書番号：00SAUD5Q
表示日時：2025/07/31 10:36

領収書 (RECEIPT)

宛名 (RECEIVED FROM)	武藤孝成様
領収金額 (THE SUM)	¥35,440-
取引内容 (IN PAYMENT)	研修旅費として (税込み10%) (For training trip expenses) (10% including tax)
領収日 (DATE OF RECEIPT)	2025/06/02
ご出発日 (DEPATURE DATE)	2025/06/29
お問合せ番号 (APPLICATION NUMBER)	E0069149856-01
お支払方法 (PAYMENT METHOD)	クレジットカード (CREDIT CARD)
旅行代金 (TRAVEL CHARGE)	¥35,440-
内訳 (DETAILS)	クレジットカード (CREDIT CARD) ¥35,440-
	EXポイント (EX POINTS)
	クーポン (COUPON)
	補助金 (SUBSIDY)

株式会社ジェイアール東海ツアーズ
JR TOKAI TOURS, INC
登録番号 (T6010001046449)

様式第6号（第6条関係）

領収書貼付用紙

年　　度	令和7年度	項　目	調査研究費
整理番号	2	議　員	武藤　孝成
支出の按分の状況	（按分の内容）		
	（按分率）	（政務活動費充当額）	1,500
領収書の補足説明	伊自良十六拍子 見学 （JR高輪ゲートウェイ駅）		

領収書又はこれに準ずる書類　貼付欄

別紙のとおり

チケット番号1つにつき、1回しか受付できません。チケット番号毎に印刷して開催場所へお越しください。

チケット番号

E_1

1,500 円

イベント名　【おもてなしデリバリー限定】MATSURI JAPAN 2025 IN TA KANAWA GATEWAY CITY

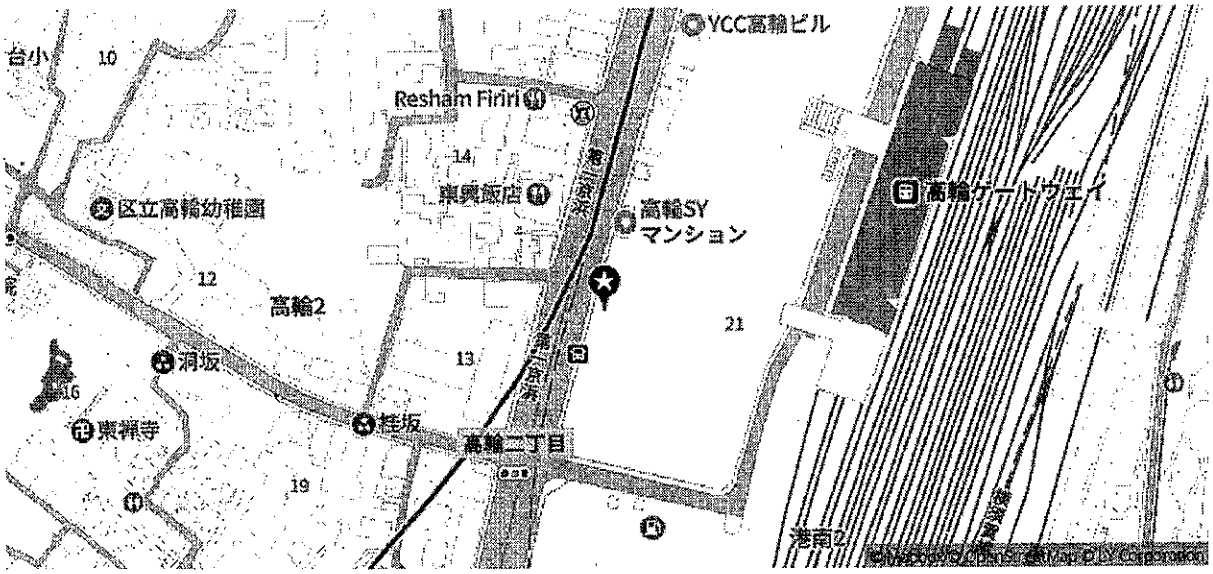
チケット名　**04.【特典】6月29日 [夜の部]入場チケット**

開催日時　**2025/06/28(土) 11:30 ～ 2025/06/29(日) 19:30**

開催場所名　**TAKANAWA GATEWAY Convention Center LINKPILLA R Hall A・B**

開催場所

〒108-0075 東京都港区高輪2-21-2



注文番号 **0214GNZYEFQQE**

PassMarket

様式第4号（第5条関係）

令和　7 年　7 月　5 日

山県市議会議長　　様

山県市議会議員　　武藤　孝成　

研修視察等報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1　期　　間　　令和 7 年 6 月 29 日から 7 年 6 月 30 日

2　研修視察先　　東京都港区（高輪ゲートウェイ駅）及び
衆議院第二議員会館（武藤容治 衆議院議員事務所）

3　研修視察名　　伊自良十六拍子の見学（高輪ゲートウェイ駅）及び
武藤事務所で地方創生などの研修

4　研修視察者　　武藤　孝成

5　概　　要　　別紙参照のこと

6　効　　果　　別紙参照のこと

様式第1号（手引き第3章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名　　武藤　孝成

1．会の名称	保守系議員有志の会
2．開催日時	令和　7 年　　6 月　29　日（　日 ） 17 時　　0 分 ～　18　時　0　分
3．会　　場	東京都港区（高輪ゲートウェイ駅） コンベンションセンター
4．参加議員名	武藤　孝成　、　吉田　茂広　、　古川　雅一 田中　辰典　、　寺町　祥江　、　河合　雅俊 （参加した議員全員の名前を書いてください。）
5．参加人数	6名
6．内容（目的）	イベント「Matsuri Japan2025」に出演する伊自良十六拍子の視察

注１　関係書類を添付すること。

注２　事業ごとに別様として作成すること。

1日目のチケットはこちら

2日目のチケットはこちら



MATSURI JAPAN 2025

Produced by HAPPO-EN

IN TAKANAWA GATEWAY CITY

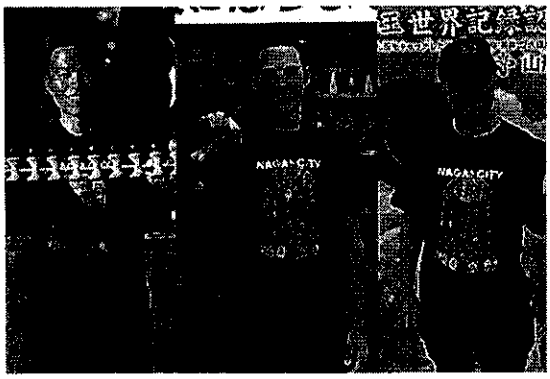
日本の”祭り-MATSURI-”が集まる2日間

昼の部

夜の部

※緑日エリアは終日(11:00～19:30) OPEN

1日目のチケットはこちら　　2日目のチケットはこちら



山形県長井市

けん玉パフォーマンス 秋元悟氏／シェルビー・ブラウン氏／トーマス・ホワイトヘッド氏

競技用けん玉生産量日本一を誇る山形県長井市より、けん玉パフォーマーの3名によるスペシャルコラボレーションをお届けします。

[秋元悟氏]
山形県長井市在住。2014年けん玉ワールドカップにて3位。けん玉フリースタイル世界大会審査委員長を務め、60連けん玉にも成功しています。

[シェルビー・ブラウン氏]
日本けん玉協会「四段」の腕前をもつけん玉名人。現在は、長井市の地域プロジェクトマネージャーとしても活躍しています。

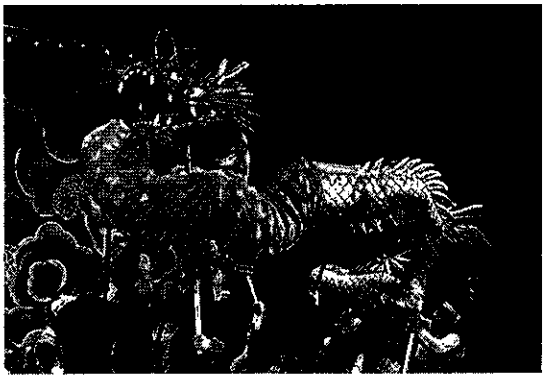
[トーマス・ホワイトヘッド氏]
長井市地域おこし協力隊の隊員で、けん玉イベントの主催などを行いながら、けん玉のまち長井の魅力を世界に発信しています。



福島県南会津町

會津田島太鼓

會津田島太鼓は、福島県南会津町で2007年に結成。
地元の伝承を元にした創作太鼓を作曲、演奏し、すべての曲がひとつの物語となるように、語るように太鼓を打ちます。「人の心を打つ太鼓」を目標に日々練習を重ね様々なコンテスト等にも挑戦、その全てに優秀な成績を収めています。
また、和太鼓を広く未来へ繋げていくため和太鼓教室等も開催。和太鼓の普及、地域活性、地元・南会津の観光PR等を和太鼓の響きに乗せて積極的に行い、南会津の音を日本各地、海外にも発信しています。



岐阜県山県市

伊自良十六拍子

伊自良の雨乞い太鼓「伊自良十六拍子」は、約400年前から地域住民に伝承される伝統芸能。
その昔、伊自良地区で日照りが続くと釜ヶ谷の山頂に集まり、太鼓と鉦を雷鳴のよう打ち鳴らし、竜廻しをすることで雨をよんでいました。山県市重要無形民俗文化財に指定されています。



東京高円寺阿波おどり

東京高円寺阿波おどりは、1957年にまちの賑わいを求め始まりました。以来本場徳島の支援と長い歴史に磨かれ、東京の夏の風物詩と呼ばれるようになりました。
毎年8月下旬の開催2日間には10,000人以上の踊り手と、100万人近くの大観衆で高円寺のまちは阿波おどり一色になります。

様式第1号（手引き第3章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名　　武藤　孝成

1．会の名称	保守系議員有志の会
2．開催日時	令和　7 年　　6 月　30　日（　月　） 9 時　　30 分 ～　11　時　30　分
3．会　　場	衆議院第二議員会館内 武藤容治衆議院議員事務所
4．参加議員名	武藤　孝成　、　吉田　茂広　、　古川　雅一 田中　辰典　、　寺町　祥江　、　河合　雅俊 （参加した議員全員の名前を書いてください。）
5．参加人数	6名
6．内容（目的）	1. 地方創生2.0の取組みについて 2. ふるさと住民登録制度の創設について 3. 全世帯型社会保障について 4. 就職氷河期世代などの支援について

注１　関係書類を添付すること。

注２　事業ごとに別様として作成すること。

地方創生2.0の政府の取り組みについて

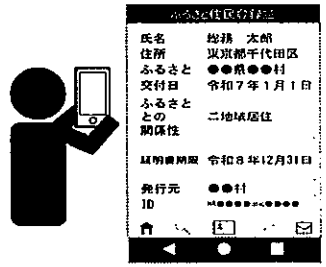
令和７年６月30日（月）

内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局
内閣府地方創生推進事務局、地方創生推進室

「ふるさと住民登録制度」の創設について

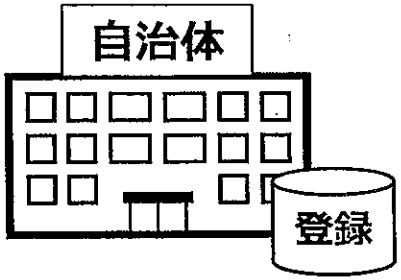
- 「地方創生２．０」の実現に向けた取組として、「関係人口」に着目し、**住所地以外の地域に継続的に関わる方々を登録できる「ふるさと住民登録制度」の創設**に向けて検討中。
- 「関係人口」の地域との関わり方には、**消費活動等による地域経済への貢献**や、**ボランティアや仕事を通じた地域の担い手としての貢献**など、それぞれのスタイルに応じた様々な形がある。
- できるだけ多くの方々に地域を応援していただけるよう、**誰もがアプリで簡単・簡便に登録**でき、また**自治体の既存の取組を緩やかに包含**できるような**柔軟かつ間口の広い仕組み**の構築を目指す。

目指す姿のイメージ

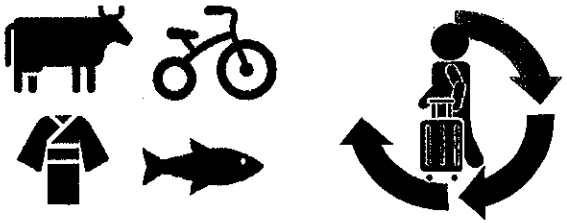


ふるさと住民アプリ
（登録証表示）

登録 ↓ ↑ 発行



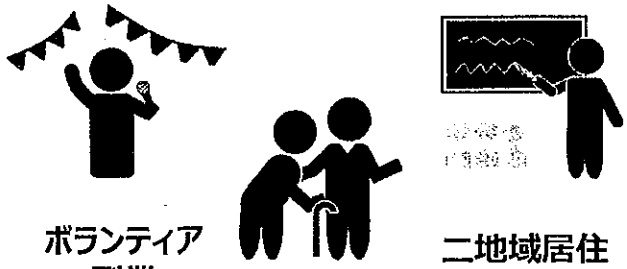
地域経済の活性化



特産品購入
ふるさと納税

観光リピーター

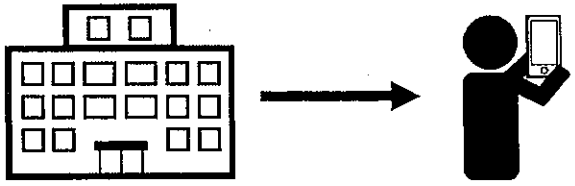
地域の担い手確保



ボランティア
副業

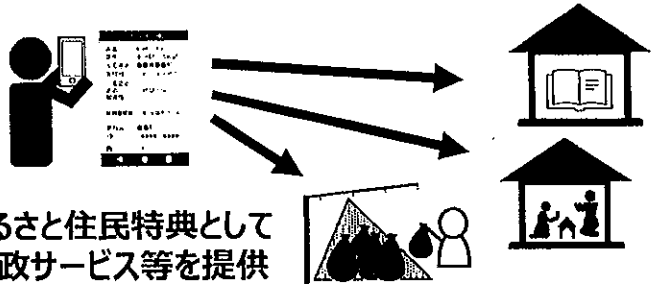
二地域居住

ふるさと住民への情報提供や行政サービス等の提供



活動に役立つ各種情報を発信

地域への貢献



ふるさと住民特典として
行政サービス等を提供

厚生労働省 ひと、くらし、みらいのために Ministry of Health, Labour and Welfare

全世代型社会保障について

令和７年６月３０日

厚生労働省　政策統括官（総合政策担当）付政策統括官室

就職氷河期世代等の支援について

2025年4月25日
内閣官房
就職氷河期世代支援推進室

新たな就職氷河期世代等支援プログラムの基本的な枠組みについて

～生まれた時代で不遇も不公平もない国へ！～

1．就労・処遇改善に向けた支援

①相談対応等の伴走支援
ハローワーク専門窓口で、賃金が上昇する転職・処遇改善に資する訓練情報を提供（新規）

②リ・スキリングの支援
- 非正規雇用労働者等を対象とするオンライン訓練の全国展開（拡充）
- 資格やスキル標準と結びつく教育訓練給付金指定講座の拡大（拡充）
- 企業を通じたキャリア形成の支援（拡充）

③就労を受け入れる事業者の支援
- トライアル雇用助成金の充実（拡充）
- 特定求職者雇用開発助成金の充実（拡充）

④家族介護に直面する者の介護離職防止に向けた支援
- 両立支援等助成金の充実（拡充）
- 地域の介護サービス提供体制の確保（継続）

⑤公務員採用・業種別の就労支援
- 国家公務員・地方公務員としての中途採用（継続）
- 教員としての中途採用（拡充）
- 農業・建設業・物流業における就労支援（拡充）

2．社会参加に向けた段階的支援

①社会とのつながり確保の支援
- ひきこもり支援の広域連携等を推進し、相談支援を行う自治体を拡大（拡充）
- 氷河期等交付金における、居場所づくりに取り組む自治体支援のメニュー化（新規）

②就労に困難を抱える者の職業的自立に向けた支援
地域若者サポートステーションにおける地域の公認心理師等を活用した相談（拡充）

③柔軟な就労機会の確保
- 認定就労訓練事業（中間的就労※）の積極活用（拡充）
- 氷河期等交付金における、中間的就労の機会創出に取り組む自治体支援のメニュー化（新規）

※中間的就労
すぐに一般企業で働くことが難しい者が、個々人の能力や適性、状況に応じて支援を受けながら柔軟に働くこと。

3．高齢期を見据えた支援

①家計改善・資産形成の支援
- 生活困窮者に対する家計改善支援（拡充）
- 金融経済教育推進機構による、中小企業や支援団体と連携した金融経済教育の提供（拡充）

②希望に応じた高齢期の就業機会の確保
65歳超雇用推進助成金の充実（拡充）

③高齢期の所得保障
年金改正法案の早期成立を図り、
- 短時間労働者への被用者保険の適用拡大とともに、任意の適用に取り組む事業所を支援（拡充）
- 社会経済情勢を見極め、基礎年金水準の低下が見込まれる場合には、基礎年金のマクロ経済スライドを早期に終了するために必要な措置を講ずる（新規）

④住宅確保の支援
- 低廉な公営住宅の供給（継続）
- 高齢者が着実に入居できるセーフティネット登録住宅の供給（拡充）
- 見守りや福祉サービスへのつなぎが提供される居住サポート住宅制度の創設・普及（新規）

3本柱の取組を支える実態調査・広報プロモーション

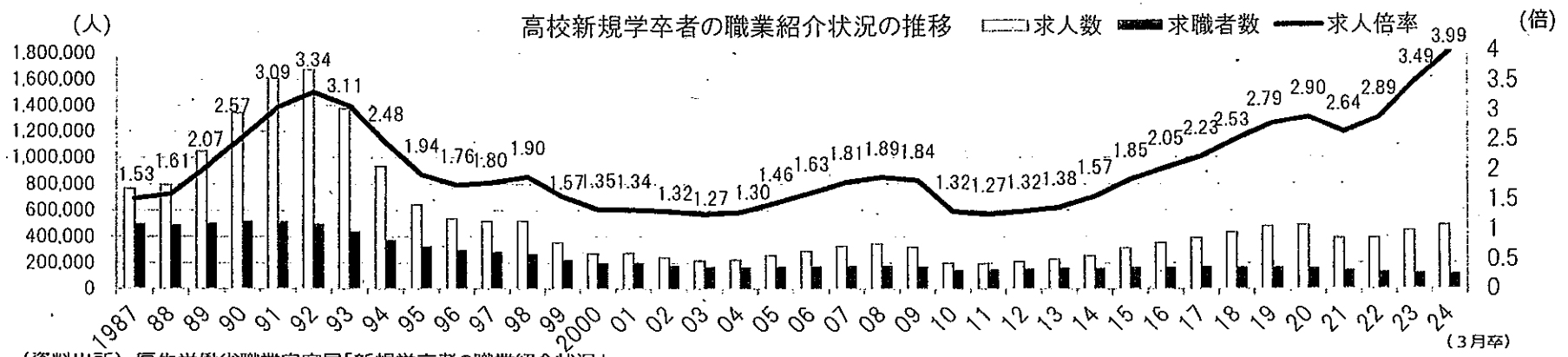
①実態調査
性別、有業/無業、雇用形態等の属性別に細分化した追加インタビュー調査の実施（拡充）
ソーシャルリスニング方式（※）を取り入れた調査等を通じた継続的な当事者のニーズ調査の実施（新規）

※SNS等で発信されている意見を収集、分析し、ニーズや課題感のトレンドを把握する方法

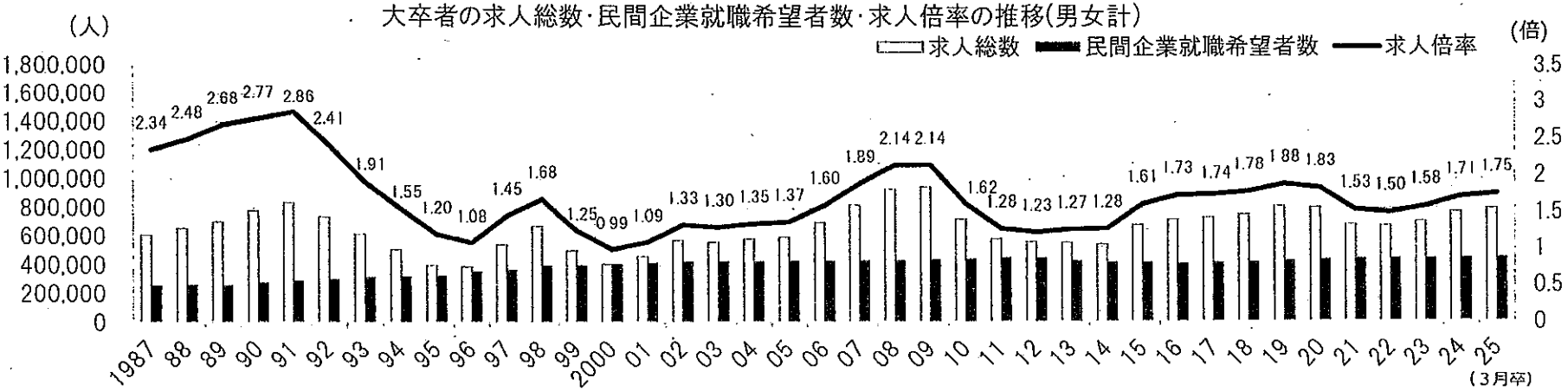
②周知広報
プッシュ型による情報提供の展開（拡充）
新ポータルサイトの立ち上げと合わせた広報の強化（新規）

新規学校等卒業者の求人倍率等の推移

○ 新規学校等卒業者の求人倍率をみると、バブル景気の頃には3倍前後あったものが、その後低下し、2000年代前半の景気の回復に伴う上昇と、2008年秋のリーマンショックの影響による低下を経て、2024年３月の高卒者に対する求人倍率は3.99倍、2025年3月の大学卒業予定者に対する求人倍率は1.75倍となっている。



（資料出所）厚生労働省職業安定局「新規学卒者の職業紹介状況」
（注）「新規学卒者の職業紹介状況」については、各年6月末までにハローワーク及び学校で取り扱った求職者数に対する求人数の割合である。



（資料出所）　リクルートワークス研究所「第41回ワークス大卒求人倍率調査（2025年卒）」
※調査期間：令和6年1月25日～3月1日

内閣官房
新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

地方創生推進員 [redacted]

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1
電　　話(03)5253-2111 内線37137
直　　通(03)6257-1411
F A X(03)3581-8808
E-mail ：[redacted]

内閣官房
新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

参事官補佐 [redacted]

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1
電　　話(03)5253-2111 内線37208
直　　通(03)6257-1411
F A X(03)3581-8808
E-mail ：[redacted]

総務省自治行政局 地域力創造グループ
地域情報化企画室 地域情報化一・二係
務省

係長 [redacted]

と地域を
きになる

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2丁目1番2号
電　話 (03) 5253 - 5111 (内線22160)
(03) 5253 - 5525･5585 (直通)
FAX (03) 5253 - 5530
E-mail：[redacted]

厚生労働省 政策統括官付
政策統括室

政策第一班 [redacted]

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
代　表：03-5253-1111(内線7673)
03-3595-2159(夜間直通)
FAX：03-3595-2158
E-mail：[redacted]

内閣官房　就職氷河期世代支援推進室

企画官

[redacted]

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
代表 03-5253-2111 内線 32221
直通 03-6257-1544 FAX 03-3581-4772
e-mail [redacted]

[redacted]

衆議院議員 [redacted] 事務所

令和７年１２月２４日

山県市長　林　宏優　様

山県市議会議員
武藤孝成　吉田茂広　山崎通　古川雅一
寺町祥江　田中辰典　武藤行儀　河合雅俊

地方創生、子ども子育て支援、就職氷河期世代支援に関する提言

「消滅可能性都市」という指摘を転機とし、
すべての人が山県市に生まれてきてよかったと思えるまちへ

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計等に基づき、山県市は「消滅可能性都市」に該当すると指摘されている。これは悲観論やレッテル貼りではなく、どの分野に重点的に取り組むかを明確にし、施策の選択と集中によって将来像を描き直していくための重要な指標であり、今こそ施策の優先順位を見直し、重点化を図ることで、自治体としての持続性を高めていく転換点である。

これまで国は地方創生の名のもと、工業団地造成や交流人口の拡大、ふるさと納税などに取り組んできたが、東京一極集中には依然として歯止めがかかっていない。
その背景には、大学進学や就職を契機とした若年層、とりわけ女性の流出が続き、地域がファーストキャリアの場として選ばれていないという構造的課題がある。

山県市においても、自然環境や住環境の良さから一定の転入は見られる一方で、学業や職業を理由とした若年層の転出超過が続いている。
特に20代女性の転出は顕著であり、若者や女性のニーズに合致した雇用や働き方が十分に提供・認知されていない現状を、真摯に受け止めなければならない。

さらに、いわゆる就職氷河期世代は、賃金上昇の停滞、資産形成の遅れ、住宅ローン、親の介護、子の教育費といった負担が重なる世代であり、この世代が地域で生活基盤を維持し、次世代を支え続けられるかどうかは、市の将来を左右する重要な要素である。

こうした現実を踏まえれば、今後の市政運営においては、
「すべてに薄く配る予算」ではなく、「将来につながる分野を見据え、重点化を図る予算」への転換が不可欠である。
市長が示した「選択と集中」「メリハリの効いた予算編成」「将来世代への責任」という考え方は、まさにこの現状認識と重なるものであり、今後はその方針を具体的な政策として着実に形にしていく段階にある。

以上を踏まえ、以下の提言を行う。

1．地方創生
― 若者・女性に選ばれ、戻ってこられる山県市へ ―

地方に魅力的な仕事がなければ、若者は住み続けることができない。
特に若い女性の流出理由として、地元に魅力的な雇用の場がないことが挙げられており、働き方や職種の選択肢を広げることが不可欠である。

IT・テレワーク対応企業の誘致や、既存企業の働き方改革支援を通じて、若者や女性が安心してキャリアを描ける雇用、低廉な住居環境を整備すべきである。
あわせて、自然環境、子育て環境といった山県市の強みを、資産形成期のメリットとして戦略的に発信し、都市部志向に対する固定観念を打破する必要がある。

2．子ども子育て支援
― 「子育てできる」ではなく「子育てしたい」まちへ ―

出生数の減少が続く中、子育て支援は最重要の未来投資である。
保育環境の充実や負担軽減にとどまらず、「山県教育ビジョン 2025」に基づく学校外の学び、地域と連動した教育環境の充実を通じ、このまちで育つ価値を明確にする必要がある。

誰もが安心して子どもを産み育てられる環境整備のためには、行政、政治、企業および市民が一丸となり、まちぐるみで子育て世代を応援していくことが重要である。
共働きがスタンダードとなる中で、高まる保育ニーズへの的確な対応、保育士の確保、保護者の所得に関わらない負担軽減を、引き続き進める必要がある。

一方で、「消滅可能性都市」と指摘された山県市においては、子育て支援を就学前や義務教育段階に限定するのではなく、子どもが育ち切るまでを見据えた支援へと発想を広げることが不可欠である。

本市には、18歳までのすべての子どもを対象とする
「山県市子育ち応援条例」があり、その理念を具体的施策として具現化し、高校生までを含む切れ目のない18歳までの支援を充実させていく必要がある。

特に高校生世代は、進学や就職といった将来選択を控え、家庭の経済状況による影響が顕在化しやすい一方、「このまちで育ってよかった」「将来は山県市に戻りたい」と感じるかどうかを左右する重要な時期である。
この世代を含めた支援の充実は、将来の定住・回帰につながる重要な人口減少対策である。

3．就職氷河期世代支援

― 地域を支える中核世代を孤立させない ―

就職氷河期世代は、不遇な時代背景のもとでキャリア形成を迫られ、現在も賃金や資産形成の面で厳しい状況に置かれている。
住宅ローン、親の介護、子の教育費といった負担が集中するこの世代に対しては、現金給付を含む直接支援や、介護と就労の両立支援、柔軟な就労機会の確保など、実効性ある施策が必要である。
これは特定の世代を優遇するものではなく、地域全体の持続性を高めるための投資である。

4．行財政改革とDX

― 生き残る自治体への構造転換 ―

「消滅可能性都市」と指摘された以上、行財政改革は努力目標ではなく必須条件である。
DX推進と職員育成を両輪とし、業務効率化によって生み出された財源を、若者・子育て・定住促進といった未来分野へ再投資する循環を確立すべきである。

視察研修行程表

6月29日

自宅　自家用車　ＪＲ岐阜駅　在来線　ＪＲ名古屋駅　新幹線　政務活動費利用　ＪＲ品川駅　在来線　ＪＲ高輪ゲートウェイ駅

6月30日

東京メトロ永田町駅　地下鉄　ＪＲ東京駅　新幹線　政務活動費利用　ＪＲ名古屋駅　在来線　ＪＲ岐阜駅　自家用車　自宅

様式第6号（第6条関係）

領収書貼付用紙

年　　度	令和7年度	項　目	会議費
整理番号	3	議　員	武藤　孝成
支出の按分の状況	（按分の内容）		
	（按分率）	（政務活動費充当額）	10,700
領収書の補足説明	山県市・山形村議会議員懇談会宿泊費		

領収書又はこれに準ずる書類　貼付欄

領　収　書

武藤孝成　様

令和 7 年 11 月 13 日

¥ 10,700-

上記の金額正に領収致しました。

但し　宿泊代

10%対象 10,700 円

登録番号 T5100001014100

収入印紙 7.11.13

取扱者印

松本ツーリストホテル

〒390-0815 松本市深志2丁目4番24号
電話（0263）33-9000番
FAX（0263）36-6435番

様式第6号（第6条関係）

領収書貼付用紙

年　　度	令和7年度	項　目	会議費
整理番号	4	議　員	武藤　孝成
支出の按分の状況	（按分の内容） 参加議員で按分		
	（按分率） 1／5	（政務活動費充当額） 7,441	
領収書の補足説明	山県市・山形村議会議員懇談会交通費		

領収書又はこれに準ずる書類　貼付欄

別紙のとおり

RK 2143483

領収証

山県市議会 さくらグループ様　R7 年 11 月 14 日

金額	¥18240

内、10%税込金額　消費税額
18240　1658

上記の金額を正に領収致しました。

但し　レンタカー代　岐阜300ゆ9853

伝票番号	0641329940-01

現金	-1480
小切手	
カード	19720

印紙

責任者	担当者印
[redacted]	[redacted]

ジャパンレンタカー株式会社
本社　名古屋市中区栄一丁目25-7 ☎(052)221-8461
登録番号 T3180001036915

営業所　ジャパンレンタカー㈱
岐阜長良店
〒502-0803 岐阜市上土居1丁目7番7
TEL 058-233-4800　FAX 058-233-4801

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自)	山県
料金所(至)	松本
25年11月13日 18時58分	
割引前料金	¥6,000−
割引△	¥320−
通行料金	¥5,680−

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。

取扱番号
A14511-138521-085929

※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

009

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自)	諏訪
料金所(至)	山県
25年11月14日 17時22分	
割引前料金	¥5,690−
割引△	¥330−
通行料金	¥5,360−

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。

取扱番号
A15511-148634-054925

※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

009

領収書 (RECEIPT)

〒390-0874 松本市島立1020 TEL(0263)25-3000 FAX(0263)25-3100

科目	月日	金額
駐車料	11 13	¥900−
クリーニング		¥
		¥
		¥

10%(税込)金額(簡易インボイス対象)

部屋番号	計	
1001	¥900−	奥田貴也 様

係

納品書 (領収書)

売上
2025年11月14日 17:27　様
現金フリー

現金ﾌﾘｰ		手0001
0-897449-90001		
レギュラーガソリン	P-7 内税 10%	
43.65L ｺ	@163.00	¥7115
ご優待クーポン	-2.00	-¥87
(小計)	20000.00	¥7028

合計　¥7,028
(軽減税率10.00%対象　¥7,028)
(内消費税等　653.80　¥639)
(内ｶﾞｿﾘﾝ税　653.80　¥2,348)
※上記にて領収書とさせて頂きます。

シンワ興油株式会社
ﾋﾞｯｸﾞｴｸｽﾄﾗ山県SS
登録番号:T4200001019230
岐阜県山県市高木1355　TEL0581-23-1250

2025/11/14 (897449)

ﾚｼｰﾄNo. 0137-03

様式第4号（第5条関係）

令和　7 年　11 月　15 日

山県市議会議長　　様

山県市議会議員　　武藤　孝成

研修視察等報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1　期　　間　　令和 7 年 11 月 14 日から 7 年 11 月 14 日

2　研修視察先　　山形村役場
（長野県東筑摩郡山形村2030-1）

3　研修視察名　　山県市・山形村議会議員懇談会

4　研修視察者　　武藤　孝成

5　概　　要　　別紙参照

6　効　　果　　別紙参照

様式第1号（手引き第3章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名　　武藤　孝成

1．会の名称	山県市・山形村議会議員懇談会
2．開催日時	令和　7 年　11 月　14　日（　金　） 10 時　0 分 ～　11　時　30　分
3．会　場	山形村役場「会議室」 （長野県東筑摩郡山形村2030-1）
4．参加議員名	・武藤　孝成 ・加藤　義信 ・武藤　行儀 ・川島　亜也 ・奥田　真也 （参加した議員全員の名前を書いてください。）
5．参加人数	12人
6．内容（目的）	観光連携協定を締結したことによる「3つの”やまがた”いいもの市」が開催されたことを踏まえ、 （1）やまがた連携協定の今後の展開に期待すること及び相互に望むこと （2）観光面での連携協定のみではなく、議員間連携や災害時連携協定など更なる連携強化の可能性について

注１　関係書類を添付すること。

注２　事業ごとに別様として作成すること。

令和7年11月14日（金）

山県市・山形村議会議員との懇談会　議事録

会場：山形村役場会議室

参加議員：武藤 孝成
加藤 義信
武藤 行儀
川島 亜也
奥田 真也

山形村議会参加議員：（議長）大月 民夫
（副議長）春日　仁
（総務産業常任委員長）小林 幸司

山県市・山形村議会との懇談会「3つの“やまがた”」の今後の連携に向けた模索と地域課題

1．　3つの“やまがた”連携協定の進捗と今後の展望

山形県山形市、岐阜県山県市、長野県山形村の「3つの"やまがた"」が観光連携協定を締結し、地域振興に向けた活動を開始した。

・山形村担当職員より経緯と成果:
山形村の開村150周年を機に、7月24日に連携協定を締結。
10月には名古屋で「三つの"やまがた"いいもの市」を共同開催。天候には恵まれなかったものの、山形村の長芋が完売するなど好評を博し、大都市圏でのPR効果が確認された。

◆今後の展開案:
・イベント連携: 各市村の祭り（例：山県市の栗まつり、山形村の新そば祭り）での相互出店や、パンフレット配布などを通じて継続的な交流とPRを図る。
・ふるさと納税連携: 返礼品として互いの特産品を紹介し合う。
・広域観光連携: 3つの「やまがた」を巡るスタンプラリー企画などを通じて、広域観光を推進する。

・教育連携: 小学校間でオンライン交流を行い、子どもたちが互いの地域を学び合う機会を創出する。
・芸人の活用: 山県市で実績のある「住みます芸人」のような取り組みを 3 自治体で連携させ、共同で観光 PR を行う。

2．各自治体の現状と課題

a. 特産品開発と農業

・共同開発への期待:
山県市では市の象徴となる特産品開発に苦心しており、他自治体とのコラボレーションによる新商品開発（例：複数自治体の特産品を使ったメンチカツ）に関心が示された。
・3 自治体の特産品（山形村の長芋・そば、山形市の栗・黒ニンニクなど）を組み合わせた商品開発を模索していくのはどうか。
・山形村では農産物売上は村単独で約 23 億円（昨年実績）。多品目栽培による輪作体系が確立されている。りんご農家は減少傾向にある。
・山県市は生産上の課題としては猛暑による木の枯死や、猿などによる鳥獣被害で栗の収穫量が減少している。

b. 鳥獣被害

・現状:
両自治体とも猿による柿の食害や、熊による畑への被害が報告されている。猟友会の見回りにより、被害拡大がある程度抑制されている側面もある。
山形村はイノシシや鹿も生息しているが、地域内に加工所がないためジビエとしての活用は進んでおらず、駆除・処分が主となっている。

c. コミュニティと議員の担い手不足

・自治会活動の課題:
山形村では移住者が増える一方、自治会への未加入や活動参加率の低下が問題となっている。ゴミ捨て場をめぐるトラブルも発生している。
・議員のなり手不足:
全国の町村議会で無投票や定員割れが深刻化しており、民主主義の基盤が揺らぐとの懸念が共有された。意欲ある人材が立候補しやすい環境整備が急務である。

・議員報酬と政務活動費の見直し

山県市では物価高や若い世代のなり手確保の観点から、議員報酬の見直しが大きな課題となっている。過去に据え置かれた報酬について、人事院勧告などを参考に改定を検討する特別委員会が設置された。

・政務活動費については、より活用しやすくなるよう使途規定が修正されている。

d. 観光と地域資源

・観光資源の再発見:

山形村には清水寺などの名所があるが、住民は観光スポットが少ないと認識している。しかし、外部からは「原風景の素晴らしさ」が魅力と映っており、その価値を再認識する必要性が指摘された。

・宿泊施設:

山形村では 11 月末で公共の宿泊施設が閉鎖されるため、今後は民泊への期待が高まっている。

3. 議会間の交流

・議員間交流の推進:

行政間の連携に加え、議員間の交流も継続的に実施していく方針を確認。

将来的には「3 つのやまがた」の議員サミット開催や、共同での中央政府への要望提出なども最終目標として長期的な視野に入れていけたら話題性があるのではないか。

山県市・山形村議会議員懇談会次第

日　時　　令和７年１１月１４日（金）
午前１０時００分

場　所　　山形村役場　大会議室

１　開　会

２　挨　拶

山形村議会議長　大月民夫

山県市議会総務産業建設委員会委員長　武藤孝成

３　自己紹介

４　懇談事項

（１）やまがた連携協定の今後の展開に期待すること及び相互に臨むこと

（２）観光面での連携協定のみではなく、議員間連携や災害時連携協定など更なる連携強化の可能性について

（３）その他

５　挨　拶

山形村議会副議長　春日　仁

６　閉　会

○山形村議会の概要

議員定数 １２　（現任期　令和４年４月２３日 ～ 令和８年４月２２日）

現在 １２人（男性１１人、女性１人）

（７期目 ２人、４期目 ２人、３期目 １人、２期目 ６人、１期目 １人）

- 常任委員会（総務産業常任委員会、福祉文教常任委員会）
- 議会運営委員会
- 議会報編集特別委員会
- 議会改革推進検討特別委員会（３分科会）… 令和４年９月設置

Memo

広報やまがた
YAMAGATA 8
令和7年 2025
No.575

全国に3つある“やまがた”が、手を取り合いました



7月24日「やまがた協定」協定式(東京都内にて)

岐阜県山県市、山形県山形市、長野県山形村の「やまがた」の地名を持つ自治体同士が、それぞれのブランドや地域の魅力を全国に発信するため、この度、連携協定を締結しました。これから3つの「やまがた」が交流を深め、多彩な取組みを通じて互いの地域をより一層盛り上げていきます。連携協定の詳細については、本誌 5 ページにて紹介しています。

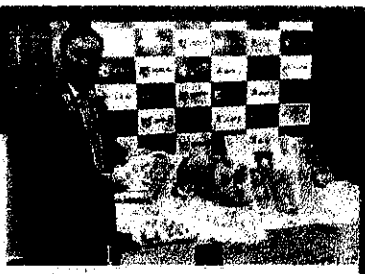
今回の協定式は、より多くの方にこの取組みを知っていただくため、民間企業などが共同で新商品などをPRする合同記者発表会にて実施しました。当日はテレビ、新聞、雑誌など200人を超えるメディア関係者が集まり、3つの「やまがた」がコラボするという取組みがおもしろいと多くの反響がありました。

公共施設予約システムの運用を開始します……2
いちいの里からこんにちは……3
「やまっちきゃんでぃ」販売中!……4
「やまがた協定」を締結しました……5
9月下旬頃から国勢調査の調査員がご自宅を訪問します……6
新たな公共交通体系導入の検討について……7

山形村
Yamagata Village

岐阜県山県市×山形県山形市×長野県山形村

「やまがた協定」を締結しました



岐阜県山県市、山形県山形市、長野県山形村は、それぞれの文化、資源等を有効に活用し、互いに連携してやまがたブランドの価値を高め、3者の持続的な発展を図ることを目的に連携協定を締結しました。今後は3自治体が一緒になって「やまがた」の魅力を発信していきます。

3つのやまがたが一緒にやまがたの魅力を発信 #やまがた発見プロジェクト

1. やまがたグルメフェア

「#やまがた発見プロジェクト」のインスタグラムアカウント内で、3地域の特徴的なグルメを定期的に発信することで、食の観点から多くの人に3地域の魅力を知ってもらう企画。

第1弾 岐阜県山県市のハヤシライス

ハヤシライスは大手書店の丸善を創業された早矢仕有的が考案されたとされています。実は早矢仕有的は山県市の出身ということもあり、山県市ではハヤシライスを使ったまちおこしに取組んでいます。



山県市 山県ハヤシ

第2弾 長野県山形村のそば

山形村は江戸時代から続く唐沢そば集落があるなど、そばの村として有名です。村内にはたくさんのそば屋があり、県内外から多くの人が訪れます。村の特産品である長いもをそうめんのように細く切ってそばと合わせたやまっちそばが大人気。



山形村 やまっちそば

第3弾 山形県山形市のラーメン

山形市は総務省の家計調査でラーメン消費額日本一に輝いたことから、ラーメンのまちとして知られています。昔ながらの中華そば、辛みそラーメン、納豆ラーメン、冷やしラーメンなど多種多様なラーメンが楽しめます。



山形市 冷やしラーメン

2. やまがた協定ロゴマークの募集

3つのやまがたの魅力を広く発信していくにあたって、3者の連携をイメージするロゴマークを広く募集します。最優秀作品に選ばれた人には賞状と記念品を贈呈します。詳しくは村ホームページで確認してください。

募集期間 9月1日(月)～30日(火)

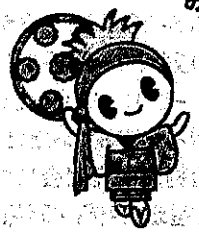
3. 3つのやまがたいいもの市

やまがたの名を冠する3自治体が特産品・飲食物の販売やワークショップ、観光・文化などを連携して発信するイベントを開催します。

日時 10月25日(土)午前11時～午後6時
10月26日(日)午前10時～午後6時

場所 名古屋市久屋大通公園テレビトーヒロバ2

みんなフォローして応援してね!



はながたベニちゃん
(山形市)



ナッチョルくん
(山県市)



やまっち
(山形村)

3つのやまがたに関する情報は、3者共同のインスタグラムで発信します!

お問い合わせ 企画振興課 ☎98-5666

長野県　山形村議会

議長 [redacted]

〒[redacted]
自宅　長野県東筑摩郡山形村[redacted]
電話 [redacted]
携帯 [redacted]
E-mail [redacted]

長野県　山形村議会

副議長

[redacted]

役場 長野県東筑摩郡山形村 2030-1
〒390-1392　☎　0263-98-3111
自宅 長野県東筑摩郡山形村[redacted]
〒[redacted]　☎ [redacted]
携帯 [redacted]

長野県　山形村議会

総務産業常任委員会

委員長 [redacted]

〒[redacted]
自宅 長野県東筑摩郡山形村[redacted]
電話 [redacted]
携帯 [redacted]

長野県　山形村役場

議会事務局長 [redacted]

〒[redacted]
役場　長野県東筑摩郡山形村 2030-1
☎　0263-98-3111　Fax 0263-98-3078
e-mail:[redacted]

めぐみの大地に抱かれて　チャレンジ！やまがた

山形村役場

企画振興課
課　長 [redacted]



めぐみの大地に抱かれて　チャレンジ！やまがた

山形村役場

企画振興課
出　査 [redacted]



〒390-1392　長野県東筑摩郡山形村2030番地1
TEL. (0263) 98-5666
FAX. (0263) 98-3078
E-mail (課代表) [redacted]
(個　人) [redacted]

山形村出席者

■山形村議会

役職	期数	氏名
議長　総務産業常任委員会	4	[redacted]
副議長　福祉文教常任委員会	2	[redacted]
総務産業常任委員会　委員長	2	[redacted]

■企画振興課

役職	氏名
課長	[redacted]
主査	[redacted]

■議会事務局

役職	氏名
局長	[redacted]
書記	[redacted]

様式第4号（第5条関係）

令和　8 年　1 月　13 日

山県市議会議長　　様

山県市議会議員　　武藤　孝成

研修視察等報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1　期　　間　　令和 8 年 1 月 8 日から 8 年 1 月 8 日

2　研修視察先
ベルサール汐留

3　研修視察名　令和７年度　地域未来ビジョン創造セミナー

4　研修視察者　武藤　孝成

5　概　　要　1. AIがもたらす未来～人工知能の現在とこれからの社会～
2. 漁業から見た日本の安全保障問題～国境紛争と外国人依存～

6　効　　果　・AIにより第４次産業が進んでいき、人間とAIが共有社会を形成していく必要がある。AIの振り見て我が身を直せとなる時代が目の前であり、行政においての活用も今後積極的になっていくと思われる。
・海洋国日本にとって漁業は「安全保障」に直結する産業との認識が不可欠で、強豪国との競争に人材と権益の二つの確保で立ち向かう必要がある。

様式第1号（手引き第3章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名　　武藤　孝成

1．会の名称	令和７年度　地域未来ビジョン創造セミナー
2．開催日時	令和　8 年　　1 月　8　日（木） 14 時　　0 分 ～　18　時　30　分
3．会　　場	ベルサール汐留
4．参加議員名	武藤　孝成　、　吉田　茂広　、　古川　雅一 寺町　祥江　、　武藤　行儀　、　河合　雅俊 （参加した議員全員の名前を書いてください。）
5．参加人数	6名
6．内容（目的）	1. AIがもらたす未来～人工知能の現在とこれからの社会～ 2. 漁業から見た日本の安全保障問題～国境紛争と外国人依存～

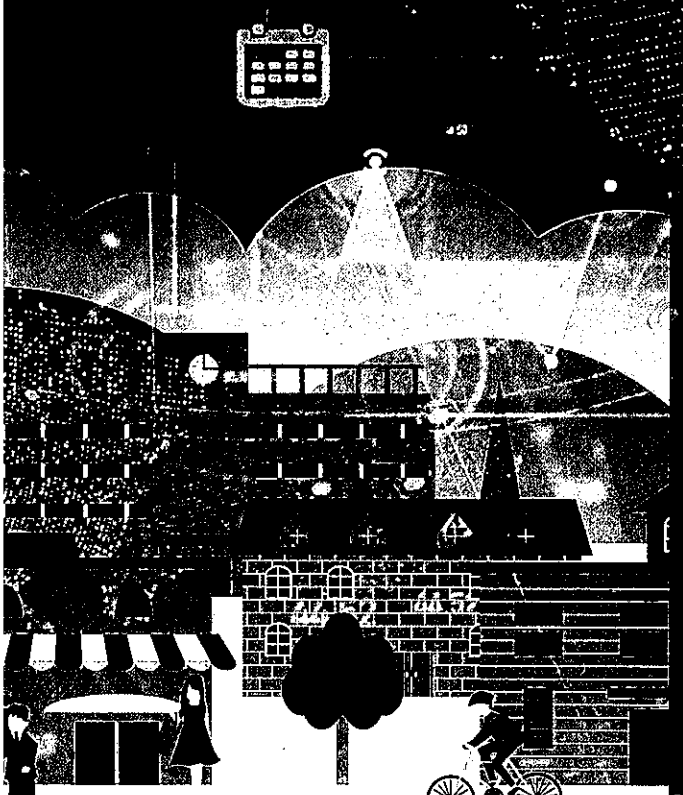
注１　関係書類を添付すること。

注２　事業ごとに別様として作成すること。

令和7年度

地域未来ビジョン創造セミナー

主催 全国市議会議長会



日時　令和8年1月8日(木)

会場　ベルサール汐留
（中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル）

講演会　B1ホール　　意見交換会　2Fホール

開場・受付開始	13:00～14:00
開会・開会挨拶	14:00～14:05
特別講演	14:05～15:15
専門講演	15:25～16:45
意見交換会	17:00～18:30

会場アクセス

ベルサール汐留
中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル
https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/higashiginza/bs_shiodome/

お問い合わせ先

セミナー開催事務局（時事通信社 官庁部）
メールアドレス：g-info@grp.jiji.co.jp

令和7年度

地域未来ビジョン創造セミナー

主催 全国市議会議長会

プログラム Program



特別講演　14:05～15:15

講師 東京大学薬学部教授

池谷 裕二氏

演題「AIがもたらす未来 ～人工知能の現在とこれからの社会～」

略歴：1970年生まれ。1993年、東京大学薬学部を卒業。98年には薬学博士号を取得し、98年より東京大学薬学部にて助手、講師、准教授を務める。2014年には教授に就任。2002年～05年の間、コロンビア大学の生物化学講座に客員研究員として留学。専門分野は神経生理学で、脳の健康について探究している。



専門講演　15:25～16:45

講師 北海道大学大学院水産科学研究院教授

佐々木 貴文氏

演題「漁業から見た日本の安全保障問題 ―国境紛争と外国人依存―」

略歴：1979年三重県津市生まれ。2006年、北海道大学大学院教育学研究科博士後期課程を修了。博士（教育学）。日本学術振興会特別研究員や鹿児島大学大学院水産学研究科准教授を経て、現在は北海道大学大学院水産科学研究院准教授を務める。



お申し込み方法

○出欠のご回答は 令和7年12月12日（金）まで

○お申し込みは先着順で、参加費は無料です。定員は1000名です。

○定員を超えた場合、ご参加いただけない場合がありますのでご了承ください。

○出欠変更等は、メールにてセミナー開催事務局までご連絡ください。

出欠につきましては
下記Webフォームより
ご回答お願いします。

https://forms.office.com/r/dUAWGVM99

会場アクセス

ベルサール汐留

中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル

https://www.bellesalle.co.jp/venue/tokyo/bs_shiodome/

お問い合わせ先

セミナー開催事務局（株式会社日本旅行 首都圏）

メールアドレス：g-info@grp.jtb.co.jp

様式第6号（第6条関係）

領収書貼付用紙

年　　度	令和7年度	項　目	研修費
整理番号	5	議　員	武藤　孝成
支出の按分の状況	（按分の内容）		
	（按分率）		（政務活動費充当額） 33,160
領収書の補足説明	令和7年度地域未来ビジョンセミナー（宿泊 兼新幹線代）		

領収書又はこれに準ずる書類　貼付欄

別紙のとおり

EX

領収書番号：OOMISJLC
表示日時：2026/03/25 13:26

領収書 (RECEIPT)

宛名 (RECEIVED FROM)	武藤　孝成様
領収金額 (THE SUM)	￥33,160-
取引内容 (IN PAYMENT)	新幹線+宿泊代金として （税込み10%） (For Shinkansen charge and accommodation fee) (10% including tax)
領収日 (DATE OF RECEIPT)	2025/12/16
ご出発日 (DEPATURE DATE)	2026/01/08
お問合せ番号 (APPLICATION NUMBER)	E0097229032-01
お支払方法 (PAYMENT METHOD)	クレジットカード (CREDIT CARD)
旅行代金 (TRAVEL CHARGE)	￥33,160-
内訳 (DETAILS)	クレジットカード (CREDIT CARD) ￥33,160-
	EXポイント (EX POINTS)
	クーポン (COUPON)
	補助金 (SUBSIDY)

株式会社ジェイアール東海ツアーズ
JR TOKAI TOURS, INC
登録番号(T6010001046449)

様式第4号（第5条関係）

令和　8 年　 1 月　13 日

山県市議会議長　　様

山県市議会議員　　武藤　孝成　　印

研修視察等報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1　期　　間　　令和 8 年 1 月 9 日から 8 年 1 月 9 日

2　研修視察先　　丸善・丸の内本店４階ギャラリー

3　研修視察名　「丸善」を創った男　早矢仕有的　資料展

4　研修視察者　武藤　孝成

5　概　　要　山県市出身で丸善創業者の早矢仕有的。没後125周年を記念した資料展を視察

6　効　　果　早矢仕有的は医師でありながら実業家として「丸善」を創業したほか、貿易、教育、保険、商取引など様々な日本の近代化の礎を築いた人物ですが、これまではその一面を断片的に語られるのみでした。本展では初めて早矢仕有的の生涯を 真正面から取り上げ、功績や失敗、挑戦を続けた足跡について、滅多に披露されることのない資料から辿ることができた。

様式第1号（手引き第3章関係）

令和7年度　山県市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名　　武藤　孝成

1．会の名称	「丸善」を創った男　早矢仕有的　資料展
2．開催日時	令和　8 年　　1 月　9　日（　金　） 10 時　　0 分 ～　11　時　0　分
3．会　　場	丸善・丸の内本店　4階ギャラリー
4．参加議員名	武藤　孝成　、　吉田　茂広　、　古川　雅一 寺町　祥江　、　武藤　行儀　、　河合　雅俊 （参加した議員全員の名前を書いてください。）
5．参加人数	6名
6．内容（目的）	山県市で生まれ、丸善を創業した早矢仕有的。福沢諭吉とともに日本の近代化に尽くした貴重な資料を視察

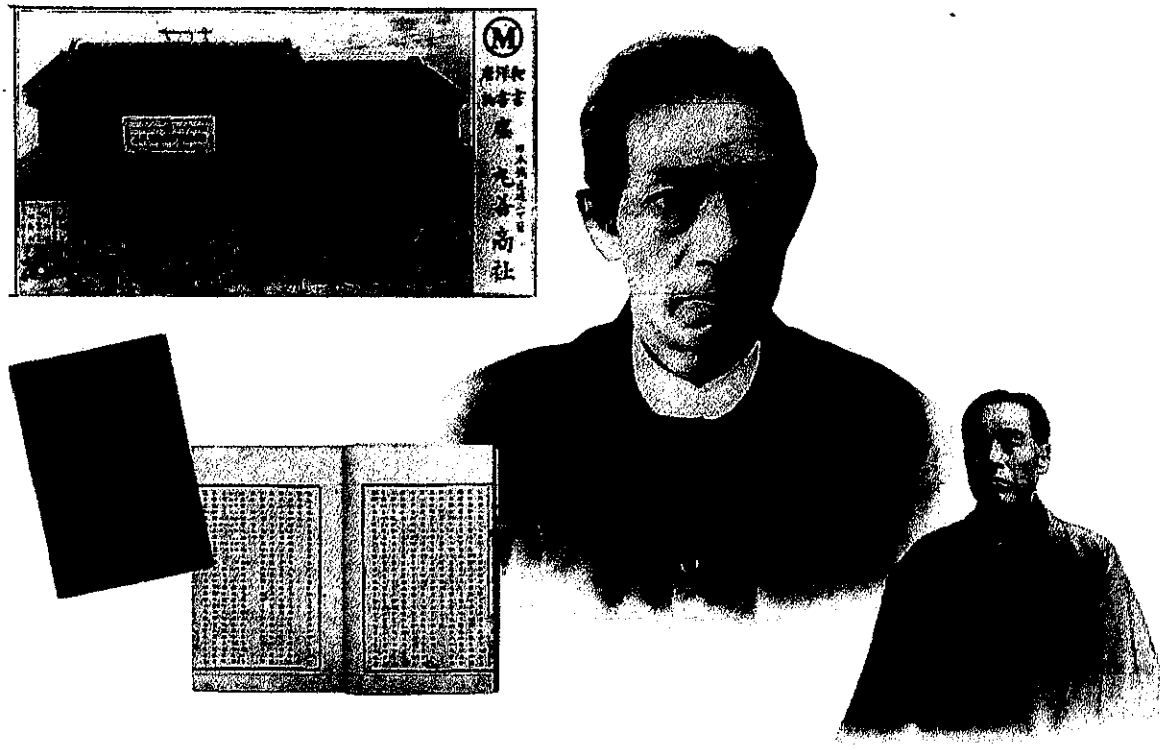
注１　関係書類を添付すること。

注２　事業ごとに別様として作成すること。

「丸善」を創った男

早矢仕有的（はやしゆうてき） 資料展

～福澤諭吉とともに日本の近代化に尽くした医師～



〈会期〉
2026年1月2日(金)～1月13日(火)
9:00～21:00
※1月2日(金)は19:00閉場、1月13日(火)は15:00閉場
入場無料

〈会場〉
丸善・丸の内本店4階ギャラリー
東京都千代田区丸の内1-6-4 丸の内オアゾ内
TEL:03-5288-8881

〔主催〕株式会社丸善ジュンク堂書店、丸善雄松堂株式会社、丸善出版株式会社
〔協力〕慶應義塾、岐阜県山県市